

パブリックコメントを実施します！ 皆さんのご意見をお寄せください。

地方分権時代を迎え、限られた財源を最大限に生かし、政策課題に積極的に対応するため、本市では毎年重点施策を策定し市政運営にあたっておりますが、平成17年度は次の8項目を定めその推進に努めることとし、平成17年度の市政運営方針・重点施策(案)を次のとおり策定しました。パブリックコメントに基づき公表しますので、重点施策8項目のうち、施策の推進項目(具体的事業)について、市民の皆さんから意見を募集します。

※なお、施策の推進項目(具体的事業)などについては、広報では掲載しきれないため、下記『公表の方法』によりご覧ください。

●案件名

平成17年度市政運営方針・重点施策(案)

●趣旨・目的

21世紀を迎えた今日、我が国は、少子・高齢社会や経済のグローバル化、IT革命、環境問題、長引く経済不況などにより、人類史的ともいえる変革の時代を迎えています。このような閉塞感が充満する不透明な状況の中、本市では、時代を見据え、舵取りを誤らないよう「個性輝く創造社会」、「持続可能な定常社会」、「互恵・共生社会」という3つの目指すべき地域社会像を掲

げて、市政運営の基軸に据えています。

これら目指すべき地域社会像の具現化を目指すとともに、限られた財源と人的資源を有効に活用し、市民満足度の高い行財政経営に取り組みたいため、平成17年度の市政運営方針・重点施策(案)を左記のとおり策定します。

●重点施策8項目及び方針

①はつらつ鶴寿のまち推進

すべての市民が、鶴寿(100歳)を目指し、健康ではつらつと暮らせるまちづくりを目指します。

②エンゼルプランの推進

安心して子どもを生み育て子育てに喜びや楽しみを持つ環境整備に努め、地域の中で子どもが健やかにのびのび育つまちづくりを目指します。

③教育首都の推進

新しい時代に対応した創造性豊かな文化・学習活動や、都留文科大に代表される本市に綿々と引き継がれている教育風土を尊重した施策を目指します。

④ユニバーサルデザインを取り入れたまちづくりの推進

年齢、性別、身体的能力、言語などの違いにかかわらず、誰もが暮らしやすい豊かなまちづくりを目指します。

⑤地域経済活性化の推進

新たな雇用の創出や地域に根ざした産業づくりを行い、経済の活性化はもとより、地域の総合的な活性化を目指します。

⑥持続可能な循環型社会の推進

新たなクリーンなエネルギーの導入を目指した新エネルギーの導入や、資源の有効活用による『持続可能な循環型社会』の構築を目指します。

⑦協働のまちづくりの推進

市民活動の促進を図るとともに、市民と行政の適切な役割分担を行い、個性あふれるまちづくりを推進するため、市民と行政の協働のまちづくりを目指します。

⑧地方分権時代に対応した行財政経営の推進

地方分権時代に対応した行財政経営の推進を図り、新たな視点により新長期総合計画を策定する。戦略的な情報化を推進し、電子自治体を目指します。

●意見の募集期間

11月1日(月)～30日(火)

●意見の提出方法

平成17年度市政運営方針・重点施策(案)と書き、次のいずれかの方法により政策形成課まで提出してください。

◆直接持参

〒402-8501

◆郵送

(住所不要)

都留市役所政策形成課 行

フアクシミリ

☎(45)50005

◆電子メール

seisaku@city.tsuru.yamanashi.jp

様式は自由ですが、氏名、住所、連絡先のご記入をお願いします。

●公表の方法

この重点施策(案)の内容については、市のホームページでの公開、情報公開総合窓口(総務課)、政策形成課、各地域コミュニティセンターで縦覧できますのでご覧ください。

●提出期限

11月30日(火) 当日消印有効

問合せ

政策形成課